

ナビゲーター・浦久俊彦が語る公演の魅力

「おと」と「ことば」を「うた」にのせて

大田区民ホール・アプリコの人気シリーズ「本と音楽の素敵な出逢い」の第4回は、いよいよ俳優、檀ふみさんの登場です。日本が誇る名歌手・天羽明恵さんの透明感あふれる美しい歌声にのせて、生活そのものを楽しむ「檀流」の楽しいエピソードと、その人生を彩ってきた音楽と文学の思い出を語る、ここだけのとっておきトークとともに、定評ある朗読もお楽しみいただくという贅沢なコンサートです。

俳優、司会者、エッセイストなど、多彩な分野で活躍する檀ふみさんの朗読は、まるで言葉が躍動し、演技をしているかのようです。昭和を代表する作家・檀一雄の長女として生まれ、文壇の雰囲気の中で育まれた知性と、着物や茶道に精通するなど、その知的なたたずまいと洗練された魅力で多くのファンを魅了し続けています。永年にわたり数々の役を演じてきた俳優としての「ことばが演技する魅力」を、ぜひご堪能ください。

「超絶的なコロラトゥーラ」と「叙情的なリリックな声」を併せ持つ、日本を代表するソプラノ、天羽明恵さんの魅力は、何といてもその透明感あふれる美声と、熟練した変幻自在な表現力です。30年以上のキャリアを経て、近年はとくに「言葉をいかに声に乗せるか」を重視しており、昨年リリースされたソロ・アルバム『シューマン女の愛と生涯&レーナウ歌曲集』など、ドイツ歌曲(リート)の分野でのめざましい活躍によって非常に高い評価を得ています。

そして天羽さんの名パートナーは、ピアニスト・高橋健介さん。ピアニスト以外にも指揮もするなどマルチな才能の持ち主で、繊細かつ正確なピアノで会場を魅了します。

文学的な世界観と音楽的な世界観が交錯する、知的でおしゃれな午後のひとときを、どうぞごゆっくりお楽しみください。